

月刊 ひでかひ



6

今月のコンサート

5月4日に東京こまばエミナースにて「'04 SKi's No Stop Live」が行われました。この公演に先立ち開場後に恒例のアワサッテルが行われていました。早速5曲歌ってからMCに。今月の気になるニュースは中野区のカラスの巣の撤去について。卵を割って数を減らすとか。親ガラスが近寄らないようにロケット花火で驚かしているそうだ。ゴミを沢山出す人間側にも問題があると妃奈子ちゃん。もっとコミュニケーションをとる方法はないかと真冬ちゃん。カラスも住処を無くす人間のほうを邪魔だと思っているはずと梢ちゃん。反対でもあり賛成でもありと唯ちゃんの言うように難しい問題でしたが、身の回りの事から直して共存できればいいということで話がまとまりました。小学生の入学の思い出を言いながらメンバー紹介。千歌ちゃんは式の最中に保護者席の方をチラチラ見ていたそうだ。梢ちゃんは緊張して熱を出してしまい、ふらふらしながら参加したようだ。妃奈子ちゃんは名前を呼ばれる時、張り切って答えたら声がひっくり返ってしまったとのこと。りりかちゃんは新しいランドセルで緊張が溢れていたそうだ。SKiに入った時のようにとのこと、初心を忘れずに頑張りたいと意気込みを語ります。伶奈ちゃんは隣の男の子と手を繋いで入場して、真っ赤になった思い出があるそうだ。その後は曲を中心に行われ、約1時間半で終了となりました。

同日に「橋本美香・松尾真冬 JOINT CONCERT」が行われました。チラシにある民族風の衣装で登場。いよいよやって来たと美香ちゃん。このコンサートはインフォメーションを見て初めて知ったそうだ。最初は美香さんのソロコンサートだと思ったら、自分も入っていて驚いたと真冬ちゃん。衣装については、普段こういうのを着ないので気に入っていると美香ちゃん。普段から来ていたら恐いとの意見もありましたが(^)。今後2人でしたいことは、他の方のライブの前座等をやって経験を積みたいと美香ちゃん。ワールドピースコンサートなどの地球・平和というのを2人で歌って行きたいそうだ。夢は大きくですと真冬ちゃん。『DESTINY』では真冬ちゃんがピアノ力を披露。なかなか緊張感があつた曲でした。6月公演に出演される早川義夫さんの曲を数曲披露。途中で美香ちゃんはエレキギターに挑戦。早川さんの歌を伝える力が胸にしみたと言われ、6月公演が楽しみです。ここで司会進行役の梢ちゃんが登場。サブタイトルに「ディーバとアミューズのなかよし LIVE」とあり、どちらがどっちなのかについては、両方でディーバとアミューズを持っているらしい。このコンサートは、曲選びの段階から参加させて頂いているのですごく嬉しいと美香ちゃん。真冬ちゃんは努力家なので歌がどんどん伸びているとの話の後、真冬ちゃんのソロコーナー。真冬ちゃんの笑顔でみんなが幸せになるんだと言われ、甘えてばかりではだめで、すぐに泣いたりするのはやめようと頑張っているそうだ。少し涙声になりながら『笑顔がスキッ!』（アコースティック Ver）を熱唱しました。真冬ちゃんは強く芯がある声で、美香ちゃんの美しい声とハモって良いと梢ちゃん。真冬ちゃんも梢ちゃんの歌を聴いていると元気になり、なんでこんなに明るいんだと思うと返していました。途中ゲストで伶奈ちゃんが登場。着替えの間を繋ぎます。後半は2人の曲を中心に、見事なハーモニーが響いていました。

5月5日に「SKi の子供の日スペシャル」が行われました。恒例の幼稚園児の衣装で登場するも、今回はサングラスをかけた不良園児でした(^)。美香ちゃんがエレキギター・りりかちゃんがベース・梢ちゃんがドラム・妃奈子ちゃんがキーボード等、メンバーが演奏しながら進行。今、子供達が考えなくてはならない気になるコーナー。食べ物のことについて、防腐剤をうじゃうじゃ入れてる食品が多いと妃奈子ちゃん。自分でご飯を作ればという千歌ちゃん。でも結局まとまらない話でしたとりりかちゃんが締めていました。次にアイドル物真似コーナー。高橋由美子を梢ちゃん・工藤静香を伶奈ちゃん・西村知美をりりかちゃん・浅香唯を美香ちゃん・三浦理恵子を真冬ちゃん等、最後には CoCo の『はんぶん不思議』を披露。現役を知っているお客さん達、かなり異常な盛り上がりを見せていました(^)。続いて替え歌コーナー。梓ちゃんと唯ちゃんとひかるちゃんて『De' Lights』を部屋掃除の歌に。美香ちゃんは『長い間』で階段登ると疲れると年令ネタに。オチにされて驚く伶奈ちゃん。『初恋にサヨウナラ』では千歌ちゃんが『君辛子いるでしょ』と辛子を取り出し大爆笑に。『マスターヨーロッパ』は妃奈子ちゃんを中心に犬バージョンにアレンジ。平井堅、それはチャウチャウとギャグを盛り込み笑いもとっての替え歌でした。今回のアイドルの物真似は、事前にお客さんから過去のビデオを募集してのもので、楽しんで練習をしていたそう。同じ曲のいろいろなアングルの映像を送られた方もいたそうで、是非やって貰いたいんだなどの熱意を感じたとのコメントも。でも募集期間が短くて、発掘できなかった画像もあって悔しい思いをしたお客さんもかなりいたとか(笑)。また、このような企画が出されると面白いですね。

同日に「Forever Young Live #VI」が行われました。まず Hellow の登場。メンバーは橋本・松尾・星川の3人。青春ソングを歌うキュートなフリフリ少女たちと紹介した美香ちゃん、「少女ですよ」と念を押します(^)。今回はりりかちゃんが助っターとして登場しました。MCのテーマはゴールデンウィークの思い出。真冬ちゃんは一昨年の5月公演で Hellow デビューしたとのこと。練習が大変でしたが今はなつかしいと振り返ります。梢ちゃんは5年前の5月公演でステージデビュー。コンサートがすごいなとビックリしたそう。翌年にはどんぐりデビューしましたね。それ以来新曲が無いのに、まだ現役ユニットというのもすごいですね(^)。唯ちゃんは理科の宿題で夜空観測があって、一晩中眺めていたそう。伶奈ちゃんは動物園のふれあい広場で孔雀に追いかけられた思い出を。何と言ってもいいやらと唯ちゃん。梓ちゃんはプチプチプチ家出をした事があるらしい。でもお母さんに行き先を言って出ていったのでプチだそう(^)。妃奈子ちゃんはずっと家にいて生活してたら連休明けの朝の学校が辛かったそう。途中 20 分間の休憩では、元気に休んでいて下さいねと妃奈子ちゃん。どう休むんでしょうね。今月から受付の横に売店ができたそう。休憩後は4人1組の登場。メンバーは河野・片平・吉田・山越の4人。ベットのタマはまた家出をしたようだ。今回はピンクのウエイトレス姿で登場でした。自分をおでんにたとえながら自己紹介。妃奈子ちゃんは生でも食べられるこんにゃく、千歌ちゃんは開けてびっくり何が入っているかわからないきんちゃく餅、梢ちゃんはいいいダシを出すので昆布、伶奈ちゃんはおでんの王道の玉子役だそう。最後は定番の曲で盛り上がり終了しました。

今月のBIRTHDAY

5月23日にLRにて「星川りりか 17歳のお誕生日会」が行われました。只今テスト中で、今日も帰ったら勉強頑張らないととりりかちゃん。終わった教科は？と聞かれてあやふやな答え。結果が恐そうですね。17歳はあっという間だったそう。SKiに入ったのは中一の夏でピチピチだったとのこと。初めての時は緊張したそう。17歳になって嬉しさ反面大人に近づく複雑な気持ちがあるそう。もし戻れるなら何歳が良いかをお客さんに振ります。5歳とのお客さん、りりかちゃんのように何も考えないで遊んでいられたと答えてお怒りが。仕事でエミナースに来て、ちょっと覗いたのが最後でSKiにハマってしまったお客さん。その日に戻りたいとの意見に賛同するお客さんもかなりいたらしい(^^)。「見て良かったんですよ」とりりかちゃん。何処に行っても離れられないそう。「良い呪われ方を」と一言。これって歩ちゃんの仕業？。生まれてから現在までを振り返るコーナー。「りりかの歴史」では猫レタス事件は現代に入るそう。石器時代から入りますか？と振って冷たい視線を浴びます(^^)。「一番可愛かった頃～」と聞かれて「今は？」とすねるりりかちゃん。「ぐれていた頃～」は今らしい。よく反抗するそう(^^)。ちいリーダーの時代は小さい子ばかりで、遊びたい年頃で偶に遊んでいたそう。7期生公演や中学生公演が行われて、良い思い出とりりかちゃん。7期生も3人になってしまってちょっと寂しそう。後輩が入ってくれるのを待ち望みしているそう。「友達は」と振られて良い候補いるんですけどねとりりかちゃん。スカウトお願いします(笑)。16歳という1年間はあっという間に過ぎてしまったそう。新しい環境が新鮮で楽しめたとのこと。これからもベースやP会報の編集に頑張るそう。最近自分のベースを買ったそうで、名前は「ジャック」とのこと。でもお客さんにいきなり振られて適当につけたらしい(^^)。P会報も今月はネタが無くて困ったそう。色々企画を出したがどれも没になったとか。今度「しでかし」で出してみない？(爆)。今までの4コママンガを単行本で出してみたい野望もあるらしい。IJRから出版される事に期待しましょう。最近寿隊のCDジャケットにイラストを描いたりりかちゃん、直前に言われて焦ったらしい。3日間で頑張ったそう。動物や波の絵など、美術などの本を捲っていたら良いのがあって参考にしたいらしい。富嶽三十六景など良く似た絵がありますが、あくまでも参考にしたいと力強く語っていました。これからやってみたい事は作詞や振り付けなど山ほどあるらしい。ベースにも力を入れていくそう。演技もやってみたいそうですが、SKiでやるとお笑いっぽくなるとりりかちゃん。でもそれがりりかちゃんのキャラのような...

『かなわぬ恋』を照れながら熱唱した後に、りりかちゃんからお客さんへお願いが。いつもの様に知らない振りをしますが(^^)、りりかちゃんの「歌ってよぉ～」の声にすっかりメロメロになってしまうお客さん。

『Happy Birthday』を歌って17歳を祝います。お礼として『ダンシング・セブンティーン』を熱唱。「お笑い担当」のコールがあったような...。SKi 4年目でもっともっと貢献して自分を磨いていけるように頑張りたいと抱負を述べてお誕生日会は終了しました。



今月のしでかし～賑やかなドン！

5月23日にLRにて「SKiのクイズ！ド・レ・ミ・ファ ど～ん」が行われました。司会はりりかちゃん。直前に行われたイベントのノリで、「お誕生日会にお越しいただきありがとうございます」と発言。すかさず『Happy Birthday』の合唱が起きます。歌い終わって、さぁ月蝕だ！と帰ろうとするお客さん(^^)。あわてて止めるりりかちゃんでした。今回は約800曲あるレパートリーから抽出して、メンバーが口で出すイントロを当てるとのこと。正解者は小さなリボンを貰えて、コーナー毎に一番集まった方には大きなリボンを。また、特に難しい物を当てたら1発で貰えるとの事。最終的に大きなリボンはツーショットポラ券に交換とのことでした。メンバーが登場し、まずは近況と自信度をチェックします。ひかるちゃんはもうすぐテストがあるそうですが、あまり勉強をしてないらしい。妃奈子ちゃんは練習でメンバーが解ってくれたので自信があるそう。美香ちゃんはボンジュースにハマっているらしい。唯ちゃんはベアグミにハマっているそう。でも食べ過ぎてお腹を壊したそう。最近では控えめとか。伶奈ちゃんは春香ちゃんと会ってプリクラを撮ったりしたそう。自信度は120%とのこと。真冬ちゃんは勉強が楽しくて、部屋にこもってやっているらしい。解らないところは聞く努力を始めたそう。自分でやらなきゃと突っ込まれていました。自信はあまり無いそうですが、伶奈ちゃんには勝つ自信があるそう。司会の自信は？と聞かれて「イエーイ！」とりりかちゃん。これぞドレミファど～んですね。まずは例題としてりりかちゃんがメンバーに問題を出します。集中したところで、はぐらかすりりかちゃん。さらに「テレンテレン」と効果音を出して爆笑に包まれました。『涙のセブンティーン』では激しく手を挙げて主張する美香ちゃん。おもわず「怖いよ～」とりりかちゃん。早かったからと真冬ちゃんを指名した事を謝るりりかちゃんに「後でね」と美香ちゃん。穴場中の穴場と、りりかちゃんの持ち歌『夢の中で...』を出題しますが、なかなか解らないメンバー。曲名が出てこなくて「なんだっけ、このタイトル」と美香ちゃん。こんどはりりかちゃんの視線が...。このコーナーは見事伶奈ちゃんが制して「すごいで賞」を貰っていました。いよいよお客さんに出题を。まずは16小節の問題を。口イントロに加えてテンポを変えてくるので難問揃いでした。始めは唯ちゃんが出題。お客さんのほとんどが効果音と思って集中して聞いていなかったようだ(^^)。最初に答えたお客さん、不正解で「ごめんなさい」と唯ちゃんに謝られて、ドキドキする場面も。正解者はワンフレーズ歌う事になっていて、解っていても答えないお客さんもいたような。正解して出てきたお客さんのパフォーマンスにツボりまくる伶奈ちゃん。顔を真っ赤にして仰いでいました。この後も4小節・1小節・2拍・1拍とどんどん難しくなっています。さらに鼻歌イントロも飛び出し盛り上がりしました。妃奈子ちゃんの鼻歌は、不敵に笑っているように聞こえて不気味です(^^)。苦しみながらもなんとか全問クリアしたお客さん。SKiの事が好きなんですねと言葉をいただいて、賑やかなドン！は終了しました。



今月のLIVE

5月23日にLRにて「中川五郎さんを迎えて」が行われました。中川五郎さんはSKiでは3度目の登場になりますが、DOORS・エミナースに続いての今回はLRということで驚いていたらしい。さらにここで灰野敬二さん等が演奏した事にもビックリしたそう。まずは橋本・河野・松尾の3人が登場。自己紹介で「年齢言いますか?」と真冬ちゃん。「ど~ぞ」と美香ちゃん、ちょっと力がこもっていたような...。好きな曲調はポップスとのことですが、その意味を「ポップコーン」と真冬ちゃん(^)。伶奈ちゃんは格好良い系が好きと言いつつも最近ではビーチボーイズを良く聴くらしい。美香ちゃんはクラシックを良く聴くそう。真冬ちゃんはアニメの曲を良く聴いていたが、最近ではそれでい~のか~と思う事が多いそう。美香ちゃんは小学の頃にカーペンターズ、中学の頃はフレンチポップスを聴いていたらしい。伶奈ちゃんは母の影響でさだまさし。小学の頃から『精霊流し』を聴いて育って来たそう。歴代アイドルとSKiの違いでは、活動方針がしっかりしていて変わらないところがSKiと伶奈ちゃん。でも歌のタイプや振りの激しさなど変わってきてる部分もあるようだ。最近では宣誓をしていませんね。「もちろんちゃんと勉強をします」がネックになっているとか(笑)。歌唱力では吉成さんなど可愛らしい声で歌っていたと美香ちゃん。今のメンバーでは...と言うなり手を挙げる伶奈ちゃん。一瞬時間が止まって何も見なかったように進みます(^;)。いよいよ中川さんの登場。歌い始めは15~16歳の頃で、ビートルズなどに影響を受けて、米英の曲の真似をしていたそう。ギターを持って歌い始めて40年の月日が経つとのこと。洋楽をカバーする事が多いですが、自由な歌詞に引かれてそれを訳して歌っているそう。ギターを初めて買った時は『禁じられた遊び』を目標に頑張ったらしい。沢山の方がこの曲に挑戦しますが、挫折して押入にしまってしまう方が多いと聞いて苦笑いする伶奈ちゃん。中川さんは周りにウエスタンやハワイアンをやっている方がいて、コードを弾きながら歌う楽しさを知ったそう。盛んに伶奈ちゃんに勧める美香ちゃんでした。伶奈ちゃんは中川さんと同じ丑年の獅子座で親近感があるそう。動物占いで中川さんが黒豹で、伶奈ちゃんがライオンとのこと。「目立ちがりやで自己主張強いのか?」と聞かれて納得するお客さん(^)。質問コーナーでは、女性のタイプを聞かれてみんな好きと中川さん(^)。自分を持っていて、喋って来たりぶつかって来る人が良いそう。年齢も幅広くて、その年代の人だけが持っている鋭さ面白さに衝撃を受けたりする感じが良いそう。アーティストも一つにこだわらず、「今月の好きな人」のような感じらしい。ファンの方にも通じる物があると美香ちゃん(^;)。いよいよLIVEへ突入、SKiの曲や中川さんの曲を交えて熱唱しました。中川さんは体験を元に作詞された曲が多いようだ。悲惨な体験と中川さん。切なくなったメンバーもいたらしい。また一緒にやりたいと誘われてメンバーに成れないんですかと中川さん。PANTAさん等と学ランを着て「SKi-BOYS」を結成する計画も浮上したようだ(^)。最後はポラ撮影にも参加した中川さん。元気に飛び跳ねたりして会場を盛り上げていました。



今月の月蝕

5月19～24日にザムザ阿佐ヶ谷にて月蝕歌劇団5月本公演「静かなるドン」が上演されました。今回もコミックの舞台化である。下着デザイナー・近藤静也は、父の後を継いで関東のヤクザ・新鮮組三代目総長との2足のわらじを履くことになった。争いを好まない静也は、関東進出を目論む鬼州組と和解しようとする。しかし静也が片思いの同僚秋野明美と鬼州組組長の未亡人が瓜二つだったことから、誤って未亡人と関係を持ってしまう。怒った鬼州組は静也の妹、さらには秋野をも誘拐する。秋野を救うため静也は単身大阪へ乗り込んでいく。今回はやたらとキャストが多い。SKi から参加した吉田・山越・中野は、鬼州組の構成員の中学生時代や花売り娘などを演じました。スケバン姿はかなり迫力があつたような(^)。今回はコミカルな役に徹したスギウラ・花岡コンビが大活躍。大いに笑いを誘っていました。今回も景気よく血糊や水が飛び散ります(^)。そのために舞台がすべりやすくなってしまう、数名が犠牲者に。階段からの着地で豪快に転んだミヨッちゃん、大丈夫だったかな？ 他に槍が折れたりニトログリセリンが豪快に落ちるハプニングも。でも爆発はしなかったようだ。今回一ノ瀬さんはOL役でご機嫌だった模様。制服姿がまぶしかったですね。梢ちゃんもミヨッちゃんから浮気しなかったかな？ 公演前にはミヨッちゃん占いが販売されました。今回はあめ当たりが多発。そのかわり大当たりは無かったようだ。楽日にはオークションも行われました。今回の目玉は静也と未亡人が結ばれたソファベッド(笑)。物が大きい為に、翌日に取りに来ることが条件の入札制になったようだ。他に誠の旗・刀・生倉の耳・静也のスケッチブックなどが出展され、元気よく競りの声が響いていました。

5月22・23日には月蝕歌劇団コンサート「月蝕の世紀」が行われました。22日はマイクの調子が悪くて、一ノ瀬さんが喋ろうとすると起こるハウリング。『猫のなまえは』を歌う時には完全に壊れてしまい生声で歌い上げます。歌はマイクがあってもテンパっているのにと一ノ瀬さん。汗だくだったようでした。梢ちゃんは前から歌いたかった『私は魔女』を披露。呪文を唱えれば犬だって猫になるそうだ。だから最近伶奈ちゃんが...(笑)。また、22日のみ美香ちゃんと真冬ちゃんがゲスト出演し、早川義夫さんの『この世で一番きれいなもの』や『かわってないわかってない』をアコースティックに披露。なんか6月公演の宣伝だったような...。最後は全員で『ネヴァーランド』を熱唱して終了しました。

5月23日に赤坂 MOVE で行われた「恐縮。～昭和赤坂編～」と題するライブに森永理科が出演した。オープニングアクトの廻蟲電燈は、森永と山下院長のユニットだそうで、間に合わなかったのが悔やまれる。今回の椎名朔哉は森永のバックアップで、朗読を含む6曲を歌った。昨日ストレス性膀胱炎で入院していたという朔哉はナース姿で点滴をうちながら登場。元はコスプレイヤーだったそうだ。Rika.F5 はトリで、万有引力の方2名をパフォーマーに迎えて、6曲+アンコールを歌った。パフォーマーの2人は、ミイラ姿だが、消毒薬の臭いが相当きつい。森永も間奏の間に包帯を巻きつけられていた。

今月の公園 ~ 狭山湖公園 ~

シリーズ化してしまいそうで恐いですが、またまたやって来た「今月の公園」。第2弾は、SKiのお花見でお馴染みの狭山自然公園へ行ってきました。この狭山自然公園は東京都と埼玉県にまたがっていて、多摩湖と狭山湖に分かれています。桜の名所としても有名ですね。多摩湖側の方が広くて賑わっていますが、堤体の工事に入るために利用出来る場所が制限されるそう。狭山湖側も堤体の工事が行われていましたが、こちらは今年の11月に終了。一直線に伸びた堤防沿いからの眺めは爽快です。



堤体の上には3カ所の展望デッキが設置されていて、湖畔を眺めたり水鳥の観察を出来るようになっています。狭山湖周辺の森では『ALIVE』にも出てくるオオタカが生息しているそうで、年間を通じて観察が出来るとのこと。オオタカは主に他の鳥類を捕獲していて、食物連鎖の上位に位置する事から、森の豊かな生態系を指標する存在といわれているそう。歌詞のように遠い彼方に去ってしまわないように、環境を大切にしたいですね。

堤体の左側の四阿にはカメラをセットして野鳥観察をしている姿が見られます。この日は残念ながら曇りでしたが、晴れた日にはここから湖面ごしに富士山を望む事が出来るそう。湖畔を眺めながら堤体を散策すると、10分程でお花見が行われた右側の四阿に到着します。すると途端に激しく降り始める雨。またしてもここで雨宿り。まったく誰のせいだ！(^^;) ここには貯水池の役割や歴史、自然環境などについてのパネルが展示してあります。雨宿りしてる間に学べるようになっているようだ(笑)。



堤体の下側には植栽地が広がり、ツツジやアジサイが咲いています。こちらをお散歩してみると、たんぽぽを見つけてラッキー！ラッキー！です(笑)。耳を澄ませば風のせせらぎに鳥の合唱が奏でて自然を満喫できました。時折西武応援団のさえずりも混ざりますが(^^;)。この周辺の狭山丘陵は宮崎駿監督の名作アニメ『となりのトトロ』のモデルとなったそうで、トトロの森と名付けられた森や雑木林があります。自然の豊かな狭山丘陵とその周辺の里山や平地林での生物多様性を保全し、後世に残そうとの活動によって生まれたそう。自然に触れ合える環境がいつまでも残って欲しいですね。また、トトロのイメージを楽しみながら散策してみたいと思います。

ちいさなしでかし

Ski を 2 年半頑張っていた松本久美子ちゃんが、家庭の事情で退会してしまったそう。しばらくお休みしていて、復帰を楽しみにしていましたが、とても残念です。久美子ちゃんにとっても大変な決断だとと思いますが、気持ちが落ち着いたらまた遊びに来てくださいね。

今後の予定で、7月に制服ファッションショーを久々に行うそう。先生方を対象に行われるために一般の方の入場は出来ませんが、コンサートでも一部を再現して紹介してくれるそうです。楽しみです。しばらく開催されずに、以前に出たことがあるのは美香ちゃんと梢ちゃんだけのようだ。ウォーキングの練習とかをピシバシ教えて貰いたいと伶奈ちゃん。厳しさに負けないでね(笑)。

8月1日には初のDVD『アイドルを夢見た少女たち』が発売され、そのキャンペーンが関西で行われるとの事。日程は7月31日 14:30 ~ HMV 阿倍野店、17:00 ~ HMV 心斎橋店 8月1日 17:30 ~ HMV 京都カーナート洛北店です。土日に行われるので、旅を満喫するお客さんかなり居そうですね。また、7月31日には心斎橋のクラブクワトロにて 18:30 ~ 「SKi のアイドルサミット」の開催が決定したそう。他のアイドルとの共演も予定されているそうなので、詳細を待ちましょう。

先月のコンサートでは、山越千歌ちゃんが足の疲労骨折の為に踊りが制限されて心配されていましたが、踊りには影響がないほどに回復したそう。良かったですね。伶奈ちゃんも以前疲労骨折をしたので苦しみが解るようだ。今は完全に直っているそうですが、お医者さんの話によると、疲労骨折になるのは子供のうちとの事で、直るのは大人になるということと聞いたと千歌ちゃん。お肌の艶がなくなることと余計な一言を(^)。何も言えなくなってしまう伶奈ちゃんに、現実を見つめてくださいと追い打ちをかける千歌ちゃんでした。踊れなくてストレスがたまっているのかな？

5月公演で『歌って歌って！踊って踊って！』が行われました。かなり順番が変動して、立ち上がるお客さんを悩ませています。ここでは久美子ちゃんが入っているのもまた変動があると思いますが、参考にしてください。また、最後の「会場のみなさん」も忘れないで下さいね。

みかさんも	こづえも	リーダーも	りりかも
まふゆも	くみこも	ひなこも	ちかちゃんも
あずさも	ゆいちゃんも	ひかるも	新人さんも
会場の	みなさんも		

**いつまでも
元気な父でいてください**



6月20日 父の日